

## 2017年年頭のご挨拶

代表 坂場光雄

2017年を迎え、皆様の御健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は熊本や鳥取での大地震、台風の上陸など自然災害が起こり、9月の長雨、11月の大雪にも驚きました。被害にあわれた方々にお見舞いを申し上げますとともに、迅速な復興を祈念いたします。

また、世界各地で悲惨な争いが続き、多くの人々が犠牲になって、シリアや南スーダンなど、市民の安定、安全からはほど遠い状況です。難民は周辺国や欧州にあふれ、大問題となっています。一刻も早い平和の回復を願うばかりです。

2016年のマリ共和国では治安の悪化という問題がありましたが、バマコ周辺での活動は継続できました。地域の里山再生を目指し、多くの村、村人への苗木配布で緑づくり運動のすそ野を広げ、苗木づくり等の研修で、今後の活動の中心となる人材育成をわずかですが進めることが出来ました。荒廃地の緑化を進め、見本となる植林試験も継続しています。

今年もマリでの活動継続を計画しております。治安が不安定であるという問題がありますが、状況を見極めて、行動したいと考えております。

皆様の御支援、御協力をせつにお願い申し上げます。



里山再生を目指し、育苗・育樹技術を学ぶ



苗木ポットの土詰めをする  
トラオレとコニバ(現地スタッフ)



苗木を受け取り、ほほ笑むマダム